

# 令和元年度東京ヘリポート消火救難訓練

7月22日（月）に、東京港管理事務所及び東京消防庁城東消防署主催で、「東京ヘリポート消火・救難訓練」を実施しましたので、報告いたします。

## 東京ヘリポート消火救難訓練

実施日時 令和元年7月22日（月）  
13時30分～16時00分

場 所 東京ヘリポート  
（コンパス修正場、ホバリングエリア及び周辺スポット）

主 催 東京港管理事務所、東京消防庁城東消防署

参加機関 25機関（東京ヘリポート安全連絡協議会）

参加人員 72名（見学者含む。）

消防車両 3台（東京ヘリポート消防隊、東京消防庁城東消防署、東京消防庁装備部航空隊）

訓練概要 ヘリポート内コンパス修正場にて駐機作業中の機体から電気回路の故障により発煙、足を滑らせて機体から落下した負傷者3名を救出後、出火したとの想定のもと訓練を実施しました。

第1部ではヘリポート内で通信訓練を行い非常時の緊急連絡体制の確認を行い、第2部では東京消防庁をはじめ航空会社等25機関72名が参加する実地訓練を実施し、負傷者の救出や消火手順の確認をしました。

また訓練終了後は城東消防署砂町出張所茂木所長と東京港管理事務所大野所長より講評をいただきました。



\* 緊急連絡体制に基づく通信訓練



\* 負傷者の救助活動



\* 負傷者の搬送



\* 東京ヘリポート消防隊、城東消防署、消防庁航空隊による放水



\* 訓練後の講評

最後に茂木所長より「今回はひとつひとつの手順を確認しながら素晴らしい訓練ができたと思います。万が一のために普段から防火意識を高めておくことが大切です」とご講評をいただきました。

また大野所長からは「燃料による火災は重大な影響を及ぼす可能性があります。事故を起こさないように、また万が一の場合でも被害を最小限に抑えられるように今回の訓練での経験を活かしていただければと思います」と訓練全体の講評をいただきました。

訓練に参加されたみなさま、また機体を提供して下さった新日本ヘリコプター株式会社に感謝申し上げます。

(東京港管理事務所港務課)